



こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 09号

8月27日、1・2年生を集めて成績配布を行いました。1年生にとっては初めての大学の成績です。定期試験終了後、手ごたえのあった学生もいれば、ドキドキしていた学生もいたようです。1年生も2年生も、各々の努力の結果が反映されていました。成績をもらった後は、それぞれ個別に振り返りをし、ゼミ担当と個別面談をしました。2018年度前期に頑張ったと思う学生には、後期もぜひそのまま・・・少し頑張りが及ばなかったと思う学生には、後期には挽回を・・・それぞれ目標をもってがんばってもらいたいです。(杉山佳菜子)



成績・ゼミの説明(8/27)

実習をがんばった夏!

2年生は初めての学外実習、中学校教諭「保健」免許必須の「介護等体験」実習と、放課後児童指導員資格取得を目指す「学童保育実習」がありました。実習は学内で学んだことを、実際に現場で試す機会です。現場の先生方や子どもたちにお世話になります。学童保育実習では、小学生たちといっしょに遊び、けんかを仲裁し、宿題を見て、食事と一緒にとるなど、自分たちが10年以上前に体験したことを、別の視点から経験し、得られるものがとても多かったと思います。酷暑を乗り切った2年生、大きく成長した夏でした。(川又俊則)

授業紹介&先生紹介

社会福祉概論 山路克文

「社会福祉概論」は、人と環境の相互作用を理論的、実証的に学ぶ学問です。まず、社会福祉を歴史的・社会的に理解するために制度や政策を学びます。次に制度や政策を活かすために、支援を必要とする人々と接する技術を学びます。これを「ソーシャルワーク」と言います。この技術を体験していただくために、普通の授業に加えロール・プレイングを活用して実際の面接場面を想定した訓練や、スマホ等を活用したグループワーク、事前の調べを重視した課題学習を行います。これを「アクティブ・ラーニング」と呼んでいます。



健康管理センター 浜北拙子

小・中・高校それぞれで10年以上ずつ養護教諭をされていた浜北先生が今年度から健康管理センターに着任されました。高校時代にかかわった学生が現在、本学部に在籍し、養護教諭を目指して勉強する姿がうれしそうです。自らの得意分野を極め、創造力を存分に発揮できる養護教諭、浜北先生ご自身は、教育相談・発達に関する学びをずっと続けられ、学校心理士資格も取得。かかわる子どもたちに教えられることも多かったと振り返ります。大学は社会に出る最後の教育機関ということで、現在は、様々な悩みや困難を抱える学生への個別対応を中心に勤務されています。健康にかかわる相談なども、ぜひ気軽に来てくださいとのことでした。養護教諭の大ベテランが近くにいるのはありがたいですね。



8、9月トピックス



オープンキャンパス(8/4)

養護教諭を目指す学生の4学年交流会 (7/27)

「前期お疲れ様でしたの会」と称し、養護学生1~4年生の交流会が行われました。3年生(専攻科1年)の学生2人が司会進行役。前期授業振り返りや後期履修、実習への心得や教員採用試験の準備などについて、先輩から後輩へのアドバイスや情報交換などを行ったあと、グループ別対抗ゲームを行いました。交流会で楽しんだ後は、卒業生で養護教諭歴34年の久居農林高等学校・前田香穂里先生による特別講演が行われました。「養護教諭の職務について」というテーマで、これまでの経験をもとに子どもの命を守る職務の責任の重大性や、養護教諭としての大切な視点、学生のうちにすべきことなど90分間のアツイお話を聞かせて頂きました。短期大学部時代を含め、50年以上の養護教諭養成の歴史があり、学生時代から学年を越えた縦の繋がりを大切にしている、現場に出てからも受け継がれています。一人職種といわれる養護教諭ですが、大学の先輩後輩同士で助け合えるように、学生のうちからこのような交流はとても重要だと考えています。**学生の感想**：養護教諭という仕事は本当に常に緊張感や危機感を持っていなければならない仕事だと思います。学ぶ姿勢で勤めた前田先生を尊敬するとともに、先生のような考えができる養護教諭になりたいと思いました。交流会では大学の中で人間関係を広げられたので良かったです。他の学年がどんな様子なのか分かり、自分たちの改善点も分かりました。(小川真由子)

東海学校保健学会学術集会開催(9/15)



小川真由子先生は優秀演題賞! 学生スタッフも大活躍!



上級生司会はスムーズに進行

Bell Amigoの防災ボランティア

本学の災害ボランティアサークルBell Amigoの一員として、こども教育学部1年の加藤さん、北岡さん、出口さんの3名が、広島県呉市の被災地でボランティアとして活動しました。みえ災害ボランティアセンターが主催する「みえ発!ボラパック」第7便に参加して、呉市での土砂の除去や家屋や庭の掃除等をしたのです。熱中症にならないように、10分活動しては10分休憩するという繰り返しのようですが、スーパーボランティアのおばたさんとお会いして元気をもらいながら、3名は頑張って力仕事に励みました。(仲律子)



スーパーボランティアのおばたさんとともに(8・29)

イメージキャラクター
よるこびちゃん

あとがき



第3回つなぐ育ち
事例勉強会(発達) 7/27

平成30年9月20日発行
鈴鹿大学
こども教育学部通信 09号

オープンキャンパス(8/4)では幼児教育学専攻2年生が企画運営した「こどもひろば」に多数の未就学児・保護者の方にお越しいただきました。見学に来てくださった高校生の方々も、子育ての楽しさを共有していただけたと思います。SUZUKA9としてリードしてくれた2年生もありがとうございました。(TK)